

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成22年10月14日 (2010.10.14)

【公開番号】特開2010-192110(P2010-192110A)

【公開日】平成22年9月2日 (2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2010-131814(P2010-131814)

【国際特許分類】

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/12 1 0 3

G 1 1 B 20/10 C

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月3日 (2010.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データ記録が可能な記録領域において、主データの記録再生を行う主データ領域と、交替処理に用いる交替領域と、交替処理を管理する交替管理情報を記録する管理情報領域とが設けられる記録媒体に対して、ホスト装置からの記録要求に応じて記録を行う記録装置の交替処理方法として、

上記記録媒体上で、交替処理すべき被交替領域を検出した場合、上記交替領域を用いて交替処理させるとともに、該交替処理を反映するように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行う第 1 の処理ステップと、

上記第 1 の処理ステップが実行できなかった場合、上記被交替領域について、上記交替領域への交替処理は行わずに、上記被交替領域が交替処理のない欠陥領域として管理されるように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行い、さらに上記ホスト装置に対して、上記被交替領域についての交替処理ができないことの対応処理を求める情報を送信する第 2 の処理ステップと、

上記第 2 の処理ステップで送信した情報に対応して上記ホスト装置から送信されてくる、上記被交替領域とは別の領域を指定した記録要求に応じて、上記交替領域を用いない記録を行う記録ステップと、

を備える交替処理方法。

【請求項 2】

上記被交替領域は、記録媒体上の欠陥により交替処理されるべき領域であることを特徴とする請求項 1 に記載の交替処理方法。

【請求項 3】

上記記録媒体は、上記交替領域を用いた交替処理を実行する記録媒体として初期化処理された記録媒体であることを特徴とする請求項 1 に記載の交替処理方法。

【請求項 4】

上記記録媒体は、1 回書込可能な記録媒体、もしくは書換可能な記録媒体であることを特徴とする請求項 1 に記載の交替処理方法。

【請求項 5】

データ記録が可能な記録領域において、主データの記録再生を行う主データ領域と、交替処理に用いる交替領域と、交替処理を管理する交替管理情報を記録する管理情報領域とが設けられる記録媒体に対して、ホスト装置からの記録要求に応じて記録を行う記録装置として、

上記記録媒体に対してデータ書込を行う書込手段と、

上記ホスト装置からのデータ書込要求があった場合、上記被交替領域について、上記交替領域を用いて交替処理させるとともに、該交替処理を反映するように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行う第 1 の処理を行い、上記第 1 の処理が行なえなかった場合、上記被交替領域について、上記交替領域への交替処理は行わずに、上記被交替領域が交替処理のない欠陥領域として管理されるように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行い、さらに上記ホスト装置に、上記被交替領域についての交替処理ができないことの対応処理を求める情報を送信する第 2 の処理を行う交替処理手段と、

を備え、

上記交替処理手段が上記第 2 の処理で送信した情報に対応して上記ホスト装置から送信されてくる、上記被交替領域とは別の領域を指定した記録要求に応じて、上記書込手段が、上記交替領域を用いない記録を行うことを特徴とする記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の交替処理方法は、データ記録が可能な記録領域において、主データの記録再生を行う主データ領域と、交替処理に用いる交替領域と、交替処理を管理する交替管理情報を記録する管理情報領域とが設けられる記録媒体に対して、ホスト装置からの記録要求に応じて記録を行う記録装置の交替処理方法である。そして、上記記録媒体上で、交替処理すべき被交替領域を検出した場合、上記交替領域を用いて交替処理させるとともに、該交替処理を反映するように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行う第 1 の処理ステップと、上記第 1 の処理ステップが実行できなかった場合、上記被交替領域について、上記交替領域への交替処理は行わずに、上記被交替領域が交替処理のない欠陥領域として管理されるように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行い、さらに上記ホスト装置に対して、上記被交替領域についての交替処理ができないことの対応処理を求める情報を送信する第 2 の処理ステップと、上記第 2 の処理ステップで送信した情報に対応して上記ホスト装置から送信されてくる、上記被交替領域とは別の領域を指定した記録要求に応じて、上記交替領域を用いない記録を行う記録ステップと、を備える。

またこの場合の上記被交替領域は、記録媒体上の欠陥により交替処理されるべき領域である。

また上記記録媒体は、上記交替領域を用いた交替処理を実行する記録媒体として初期化処理された記録媒体であり、1 回書込可能な記録媒体、もしくは書換可能な記録媒体である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の記録装置は、データ記録が可能な記録領域において、主データの記録再生を行う主データ領域と、交替処理に用いる交替領域と、交替処理を管理する交替管理情報を記録する管理情報領域とが設けられる記録媒体に対して、ホスト装置からの記録要求に応じ

て記録を行う記録装置である。そして、上記記録媒体に対してデータ書込を行う書込手段と、上記ホスト装置からのデータ書込要求があった場合、上記被交替領域について、上記交替領域を用いて交替処理させるとともに、該交替処理を反映するように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行う第1の処理を行い、上記第1の処理が行なえなかった場合、上記被交替領域について、上記交替領域への交替処理は行わずに、上記被交替領域が交替処理のない欠陥領域として管理されるように上記管理情報領域における交替管理情報の更新を行い、さらに上記ホスト装置に、上記被交替領域についての交替処理ができないことの対応処理を求める情報を送信する第2の処理を行う。

この場合、上記被交替領域は、記録媒体上の欠陥により交替処理されるべき領域である

。

また上記交替処理手段は、上記交替領域を用いた交替処理を実行する記録媒体として初期化処理された記録媒体について、上記第1及び第2の処理を行う。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】